





(奈良県)

地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

①市区町村名	五條市（大塔地区）
②人口（※1）	34,285人（409人）
③高齢化率（※1） （65歳以上、75歳以上それぞれについて記載）	29.67%（65歳以上）（56.23%） 16.67%（75歳以上）（34.96%）
④取組の概要	五條市大塔地区は、平成23年の紀伊半島大水害の被害を受けた地区で、その為に仮設住宅生活者と地域に残った住民の生活に大きな変化をもたらした。それぞれの住民が大塔地域で安全に安心して生活を続ける（取り戻す）ために「この地域で暮らし続けるための仕組みづくり」を検討することとなった。そこで、奈良県の中山間地域における地域包括ケアモデル事業として、平成24年10月より地域検討会（仮称）を開催し地域住民と関係機関とともに地域の課題に取り組んでいる。
⑤取組の特徴	災害からの地域復興のために地域包括支援センターが出来ることは何か？の検討を始める。その結果1日でも早く仮設住宅生活者が安心して戻れる地域の復活を、地域の福祉ボランティアグループや奈良県に働きかけたことから始まった会議で、地域の課題に合わせて会議に出席する関係機関等がかわる。
⑥開始年度	平成24年度
⑦取組のこれまでの経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奈良県立大学地域創造学部の准教授にアドバイザーをお願いする。</li> <li>・地域検討会（仮称）を立上げる。</li> <li>・地域課題を明確にするためアンケート調査を実施（訪問による聞き取り調査）</li> <li>・平成24年10月仮称第1回地域検討会を開催</li> <li>・平成25年2月仮称第2回地域検討会を開催</li> <li>・平成25年3月検討会メンバーと旧山古志村を視察</li> </ul>
⑧主な利用者と人数	地域の代表として、大塔地区自治連合・大塔地区民生児童委員協議会・大塔福祉ふれあいの会（福祉ボランティアグループ）から各1名参加をお願いしている。
⑨取組の実施主体及び関連する団体・組織	実施主体：五條市 関係機関：行政機関（管轄の保健所・消防署・市役所大塔支所、大塔診療所、保健福祉センター）奈良県長寿社会課・郵便局・介護サービス事業所・社会福祉協議会・（観光）財団法人大塔ふる里センター
⑩市区町村の関与（支援等）（※2）	事業の実施運営、関係機関との調整
⑪国・都道府県の関与（支援等）（※3）	奈良県の中山間地域における地域包括ケアモデル事業として実施、予算計上
⑫取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政主導の会議ではあるが、地域住民・地域の関係機関と共に失われたものを取り戻すことができるか。</li> <li>・65歳以上の高齢者が50%以上の地域で自主活動が望めるか。</li> </ul>
⑬今後の取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮称地域検討会の名称を「おおとう元気会議」とし、2～3ヶ月に1回会議を開催予定。</li> <li>・11月頃に「おおとう元気会議」の取組の報告会を開催予定。</li> </ul>





	<ul style="list-style-type: none"><li>・「おおとう元気会議」の会議内容等を“おおとう元気会議通信”として、会議終了毎に大塔地区住民に全戸配布。</li><li>・「おおとう元気会議」町民であれば誰でも傍聴・意見できる会議とする。</li><li>・生活支援の1つである「買い物支援」の仕組みができるように支援を行う。</li></ul>
⑭その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・平成25年4月1日より郵便局(配達員)による見守りが始まっている。</li><li>・配食サービスによる見守りが月1回「大塔福祉ふれあいの会」が再開、新たに(財)大塔ふる里センターが週1～2回6月末から実施予定している。</li><li>・消防署分署による「防災防火全戸訪問」が、5月中旬から始まる予定。</li></ul>
⑮担当部署及び連絡先	五條市あんしん福祉部介護福祉課 地域包括支援センター Tel0747-22-4001(内線309) 0747-25-2640(直通)

- ※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を( )内に記載してください。
- ※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。
- ※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。





～地域で暮らし続けるための仕組みづくり～  
平成25年度おおとう元気会議出席者名簿

	所 属	役 職
地域代表	大塔町自治連合会	会長
	大塔町福祉ふれあいの会	代表
	大塔地区民生児童委員協議会	会長
事業所	財団法人大塔ふるさとセンター	
	五條市社会福祉協議会 西吉野・大塔支所	
	五條郵便局	局長
	南和地区郵便局長会内吉野部会	部会長
	辻堂郵便局	局長
	阪本郵便局	局長
学識経験者	奈良県立大学 地域創造学部	准教授
行政機関	吉野保健所 健康増進課	課長
	五條市消防本部 大塔分署	分署所長
		主任
		主任
	大塔診療所	所長
	五條市保健福祉センター 成人保健係	
	五條市大塔支所 市民生活課	
	五條市介護福祉課	課長
	五條市介護福祉課	係長
	五條市地域包括支援センター	保健師
	五條市地域包括支援センター	社会福祉士
	西吉野・大塔在宅介護支援センター	
	奈良県長寿社会課	課長
	奈良県長寿社会課	課長補佐
	奈良県長寿社会課	係長
	奈良県長寿社会課	主査
	奈良県長寿社会課	地域包括ケア支援員
復旧・復興対策室	主査	



# おおとう元気会議通信(創刊号)

災害から約1年半、大塔町の人々の生活が変わる中「この五條市大塔町で住んでよかった」と思える地域にするためには、どのようにしたらいいのか？

五條市地域包括支援センターは、関係機関と連携し地域の方々と共に「地域で暮らし続けるための仕組みづくり」を考え実行するために、昨年10月仮称「地域検討会」を開催、今年4月からは「おおとう元気会議」と名づけ仕組みづくりを進めることになりました。

## 【第一弾】ご近所見守りの仕組み

(^\_^)大塔福祉ふれあいの活動

普段の生活の中で、身近な方をさりげなく見守り！

(^\_^)郵便局の活動

“あいさつ運動” 配達員の方が「おはようございます」「こんにちは」などのお声かけ！

外交員の方が、訪問時にちょっぴりお話相手に…

(^\_^)消防署（大塔分署）の活動

地域の方々と顔見知りの関係づくり “防火防災訪問”  
平成25年度中に全世帯を訪問したいです。

例えば、住宅火災警報器の設置状況や救急キットの確認などをさせていただきます。



(^\_^)財団法人 大塔ふる里センターの活動

お買い物支援「まわるくん」をご利用のお宅を、配達時に見守り！



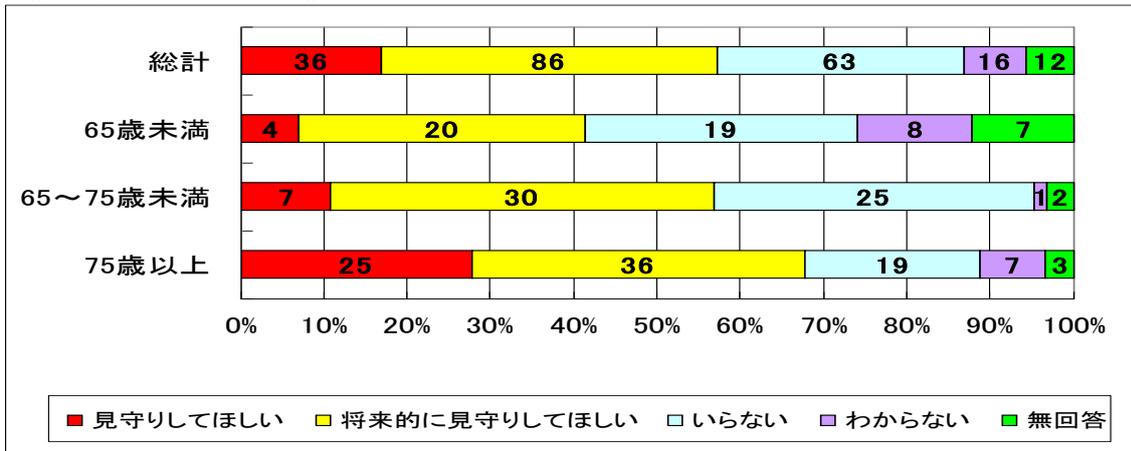


～ご協力ありがとうございました～

昨年11月から12月にアンケート調査のため訪問させていただきました。町民の皆さまには、快く受け入れていただき暮らし続けるための悩みや困りごとなどを聞かせていただくことができました。ありがとうございました。

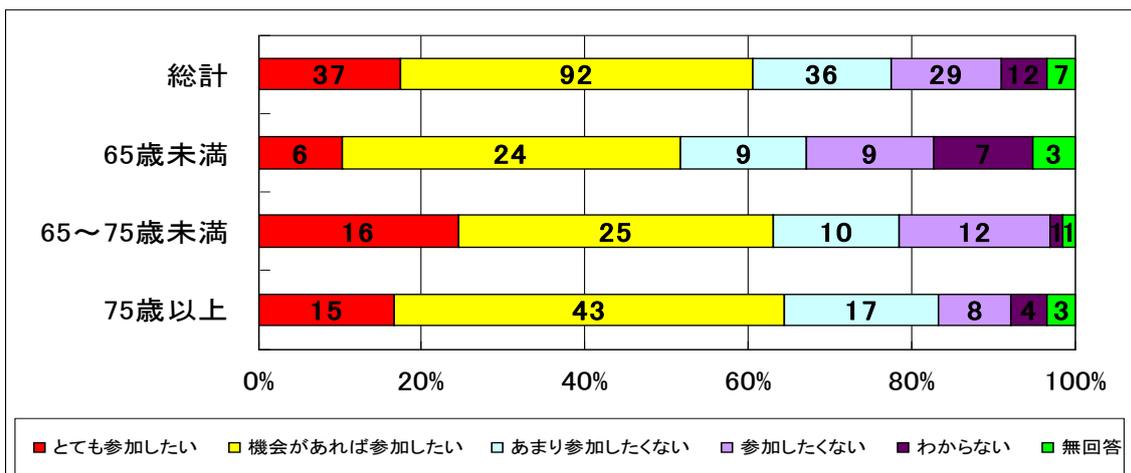
## 「大塔町生活アンケートの結果」から わかったこと Part1

### 《見守りについて》



半数以上の方が「見守りしてほしい」「将来に見守りしてほしい」と思われています。特に75歳以上の方は、7割近くの方がそのように思われています。

### 《住民同士の交流の機会について》



住民同士の交流の機会には、約6割の方が参加したいと思われています。

【ご意見・お問合せ】 五條市地域包括支援センター  
Tel 22-4001 (内戦309) または25-2640 (直通)

